オープンスクールに９００名が参加されました

９月１６日、小学６年生の児童とその保護者を対象としたオープンスクールを開催しました。これまでは、学校の概要や募集要項についての説明のみでしたが、今回新たに、中学１～３年生の授業公開や、高志中卒業生による小学生への学校紹介を加えたプログラムにしました。昨年度の生徒会長がオープンスクール実現を公約に掲げ、また、前回の参加者から「中学生から直接話を聞きたい」、「実際に学んでいる様子を見たい」といったご要望をいただいたことを受け、従来の学校説明会を大幅にリニューアルしました。

当日は、昨年を１割強も上回る約９００名の方々にお越しいただきました。２グループに分かれて「前半：公開授業、後半：学校説明」、「前半：学校説明、後半：公開授業」の入れ替え方式で進行しました。また、学校説明については、児童と保護者が別々の会場に分かれてもらい、児童には高校１年生がビデオやプレゼンテーション資料を使って中学校生活について紹介した後、たくさんの質問に答えました。また、保護者には、校長や県教委が中高一貫校の特色ある教育内容や学校生活の様子、募集要項について説明を行いました。特に、山川校長は、入学時点で求められる力・素養として、①読書（知的好奇心）、②毎日机に向かう習慣（計画性、続ける力）、③自分の考えを持ち、自分の言葉で説明する力、の３点を紹介し、これらは中高６年間の学校生活でも必要であり、さらに社会に出てから活躍する上でも必要な力であることを強調しました。

学校説明や公開授業の後、両グループの児童・保護者が合流し、質疑応答を行いました。中高一貫校のクラス編成やカリキュラムに関するもの、高志学や理科など学習に関するもの、新たに導入する面接に関するものなど、児童や保護者から多数のご質問をいただき、お答えしました。

今回、初めてのオープンスクールでしたが、アンケートでいただいたご意見やご提案を参考に、来年度企画の改善に活用させていただきたいと思います。お越しいただいた皆様、ご意見を寄せていただいた皆様、ありがとうございました。

なお、学校説明で使用したプレゼンテーション資料や、アンケートの集計結果、ご質問やご意見へのお答えについては、順次、ホームページに掲載していきますので、お子様の進路（針路）を検討される際の資料としてご活用ください。

ＡＬＴによるオールイングリッシュの授業（２年生）

理科の実験の授業（１年生）

授業を参観している様子

高志中卒業生による小学生への学校紹介

高志中卒業生による小学生への学校紹介

保護者の皆様への学校説明